

特集 Special Topics

平成30年度 一般・特別会計予算の概要

市の財政状況は、市税の増加が見込まれるものの、歳出では障害者自立支援給付費や、保育園運営費などの社会保障関係経費、小学校2校の大規模改修工事をはじめとする老朽化した公共施設の改修などの他、地方消費税交付金が清算基準見直しの影響で大幅に減額となったことから、財政調整基金による多額の繰り入れで対応せざるを得ず、依然として厳しい状況となっています。

以下に、平成30年度予算の概要をお知らせします。なお、予算編成の基本方針については、市ホームページからご覧いただけますので、そちらもご参照ください。

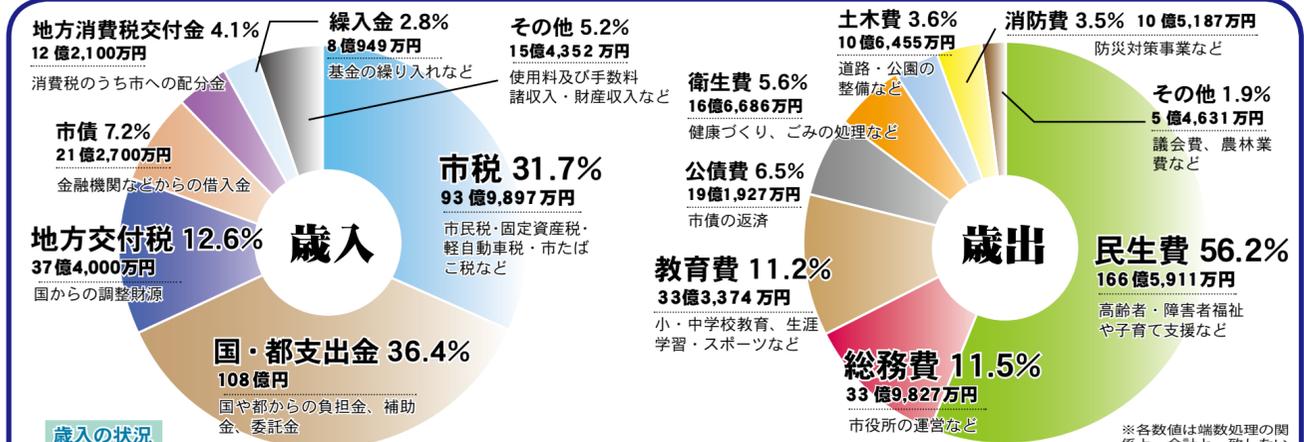
問合せ 財政課財政係 ☎042・497・1810

各会計別予算額

区分	平成30年度	平成29年度	増減率
一般会計	296億4,000万円	280億8,200万円	5.5%
特別会計	167億5,900万円	194億200万円	-13.6%
国民健康保険事業	83億円	97億400万円	-14.5%
下水道事業	公営企業会計へ移行	13億8,500万円	皆減
駐車場事業	7,900万円	8,900万円	-11.2%
介護保険	64億3,600万円	63億6,500万円	1.1%
後期高齢者医療	19億4,400万円	18億5,900万円	4.6%
合計	463億9,900万円	474億8,400万円	-2.3%

●一般会計とは、福祉、教育、道路整備などの基本的な行政サービスを行うための会計のことです。●特別会計とは、特定の目的のための会計のことです。●市は5つの特別会計があります。

一般会計296億4,000万円の内訳



- 歳入の状況**
- 市税は、納税義務者の増や給与収入の増などにより個人市民税の増収が見込まれる他、評価替えにより固定資産税の土地について増収が見込まれるなど、全体では前年度より1億3,315万円増額の93億9,897万円となっています。
 - 地方消費税交付金は、清算基準の見直しによる影響で、前年度と比べて大幅な減となっています。
 - 地方交付税は、国の予算額が2.0% (3,213億円) の減額となりましたが、平成29年度の交付額を参考に37億4,000万円と見込んでいます。
 - 国庫支出金は、障害者自立支援給付費などの社会保障関係経費が増加する他、小学校2校の大規模改修工事を実施することから、前年度比6.9%増の60億4,854万円となっています。
 - 都支出金は、国庫支出金同様、社会保障関係経費の増額の他、市町村総合交付金の増額などにより前年度比2.2%増の47億5,145万円となっています。
 - 繰入金は、新庁舎建設事業及び小学校2校の大規模改修工事に伴う公共施設整備基金の繰り入れにより、前年度と比べて大幅な増となっています。
 - 市債は、小学校2校の大規模改修工事など普通建設事業の増額に伴い、前年度比46.3%増の21億2,700万円となっています。
- 歳出の状況**
- 総務費は、新庁舎建設事業の増により、前年度よりも3億6,994万円の増額となっています。
 - 民生費は、障害者自立支援給付費の増などにより、前年度よりも2億2,092万円の増額となっています。
 - 衛生費は、柳泉園組合負担金の減などにより、前年度よりも4,275万円の減額となっています。
 - 商工費は、消費生活センター外壁改修工事の増により、前年度よりも5,808万円の増額となっています。
 - 土木費は、都市計画街路事業などの増などにより、前年度よりも8,971万円の増額となっています。
 - 消防費は、消防署建替用地購入の皆減により、1億6,943万円の減額となっています。
 - 教育費は、小学校2校の大規模改修工事により、前年度よりも9億7,532万円の大幅な増額となっています。



社会福祉法人 上宮会
清瀬リハビリテーション病院

診療科目 内科、呼吸器科、消化器科、小児科、リハビリテーション科、歯科(総合リハビリテーション施設)

病床数 168床

診療受付時間 内科・小児科 曜日 月～金 時間 9:00～11:30 13:00～16:30 休日 土日祝
歯科 曜日 火水木土 時間 9:00～11:40 13:00～16:30 休日 土日祝

☎042-493-6111 〒204-0023 東京都清瀬市竹丘3-3-33 http://www.kiyose-reha.jp

社会福祉法人 上宮会
特別養護老人ホーム(指定介護老人福祉施設) 上宮園

特養 定員 100床
ショートステイ 定員 8床(他床利用10床)
デイサービス 1日 25名
居宅介護支援事業所

特養ショートステイ デイサービス 居宅介護支援事業所
☎042-493-6118 ☎042-494-1990 ☎042-491-3200

〒204-0023 東京都清瀬市竹丘3-31 http://www.jyoguuen.jp

住宅工事業者を紹介します。
清瀬市住宅工事あっせん事業協力会

新築からリフォームまで、住まいの事なら何でもご相談ください。見積のみのご相談にも応じます。ぜひご利用下さい。

清瀬市住宅工事あっせん事業協力会では、市(産業振興課)で受付をされた方に清瀬市住宅工事あっせん事業協力会の業者を紹介しています。

協力会業種 大工・土木・屋根・瓦・水道・電気・畳・左官・塗装・外壁吹付け・板金・建具・きょうじ・ふすま・インテリア・造園・タイル・ガラス・鉄工・外構・門扉・ブロック・シャッター・ガレージ・住宅設備機器 など

清瀬市住宅工事あっせん事業協力会 受付窓口 清瀬市役所産業振興課 ☎042-492-5111 内線244

「いま、お困りのことはありませんか？」
遺言・相続無料相談会

行政書士たいけい事務所 特定行政書士 堀江 誠

4/19(木)	松山地域市民センター	4/20(金)	野塩地域市民センター
4/26(木)		4/28(土)	
4/22(日)	中清戸地域市民センター	4/23(月)	清瀬けやきホール

遺言・相続でお悩みの方、お気軽にご相談下さい。秘密厳守で対応致します。50分/回の事前予約制です。本会場は公共施設となりますが、市の事業とは一切関係ありません。

行政書士 たいけい事務所 東京都東久留米市氷川台 1-1-9本間ビル 1F-A ☎0120-966-954

安全でうるおいのある暮らしができるまち

- ◇消防団訓練施設の整備 2,400万円
 - ◇全国瞬時警報システム(Jアラート)の取替工事 500万円
 - ◇自動通話録音機の貸与(高齢者振り込め詐欺対策) 132万円
 - ◇内山運動公園駐車場整備工事 1,500万円
- 市内で高齢者の振り込め詐欺被害が多い現状を受け、平成29年度に100台の無料貸し出しをしましたが、30年度はさらに200台の無料貸し出しをします。
- 新たに約70台分の駐車場を整備します。

子どもたちを健やかに育むまち

- ◇ネウボラ事業の拡充 1,603万円
 - ◇私立保育園等運営事業 23億3,630万円
 - ◇子育てクーポン事業を拡充 2,436万円
 - ◇第七小学校校舎大規模改修工事 4億9,000万円
 - ◇第八小学校校舎大規模改修工事 4億4,000万円
 - ◇中学校特別教室空調整備工事 1億円
 - ◇小中学生のイングリッシュキャンプを実施 168万円
- 妊娠期・出産・母子保健の切れ目のない支援(ネウボラ)を昨年に引き続き実施します。今年度は新たに新生児・産婦訪問時に産後うつに関するアンケートを実施します。
- 待機児童解消に向けて、新たに認可保育園2園(うち事業所内保育所1施設)を開設し、定員増を図ります。
- 平成28年度より0～3歳児を対象に発行している「子育てクーポン券」の対象者を、5歳児まで拡大します。
- 児童・生徒の学習環境を改善するため、大規模改修工事及び空調設備工事を行います。

都市格が高いまち

- ◇市制施行50周年記念事業の計画策定 15万円
 - ◇地域課題解決協働事業の実施 500万円
- 2020年度の市制施行50周年に向けた、事業計画の策定などを行います。
- 地域課題解決に向けたワークショップを実施し、地域課題の洗い出しや解決策を検討するなど課題解決に向けた取り組みを行います。

健幸でともに支えあうまち

- ◇健幸ポイント事業の対象者を拡充 2,252万円
 - ◇がん検診事業 3,391万円
 - ◇生活困窮者自立支援事業の拡充 3,149万円
- 日々の健康づくりへの努力・健康改善などに応じて、市内商店街で利用できるポイントが付与される事業の対象人数を750人から1,000人に拡充します。
- 胃・子宮・肺・乳・大腸・前立腺のがん検診事業を引き続き実施します。乳がん検診は、全年齢でマンモグラフィー2方向を新たに実施します。
- 生活困窮者への自立支援策の強化を図るため、これまで実施していた自立相談支援事業・学習支援事業に加え、新たに生活保護世帯を含む就労準備支援事業、家計相談支援事業を実施します。

豊かな自然と調和した住みやすく活気あるまち

- ◇都市計画マスタープラン策定(平成30年度～31年度) 539万円
 - ◇柳瀬川右岸5号雨水幹線整備工事 6億3,105万円
 - ◇市道0115号線(六小前)の歩道拡幅など道路整備工事 1億9,000万円
 - ◇市道0106号線(市役所西側)道路整備基本設計・無電柱化予備設計 1,180万円
 - ◇清柳橋架替工事実施設計負担金 1,000万円
 - ◇野塩地域新設公園整備工事 1,000万円
 - ◇清瀬ひまわりフェスティバルの継続実施 570万円
- 清柳橋架替工事により柳瀬川が拡幅され、現在の1時間30分までの放流が、50分まで可能となり、ゲリラ豪雨などの対策が図れます。
- 寄附していただいた土地を活用し、野塩前原橋東側に新たな公園を整備します。
- 昨年約12万3,000人の来場者を数えた「清瀬ひまわりフェスティバル」は、さらなる来場者の増加を見込み、充分な安全対策を図りながら実施します。